(一) 第参百拾四號 (昭和27年9月25日第三種郵便物認可) THE MIIKE (毎週日曜日発行) 昭和二十九年 (1954) 一月十七日 (日)

戦争はいやだ!! 平和憲法を守り抜くぞ!!

みいけ

発行所
三池炭鑛労働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 528 475 番

編集兼発行人 平島敏治
三鉱労組 印刷工場

三鑛労組 機関紙

暗黒政治はゴメンだ

不当検束者を即時釈放しろ

炭労 左社 が対策委員會設置

炭労不當彈壓對策委員会は左派社会黨と炭労との友愛と信義に基いて、今次の炭労の企業整備反対闘争に連なる不當検束より解放して組合運動の自由を守ることを目的として設けられこの委員会の活動は①不当けん束者の解放②法廷闘争及び現地指導③彈壓排除の院内活動④その他目的達成に必要な事項を挙げている。

法務大臣に抗議

同委員会は十二月五日を皮切りに七名が逮捕され、四名が起訴され九州三菱新入七坑事件の不当弾圧(九月三十日逮捕)ている。(九月三十日逮捕)による検束者(組合執行部)七名の即時釈放を要請すべく、籠俣浩三、多賀谷眞稔、阿具根登、亀田得治、森三樹二、山中日露士、木原津与志、吉田法晴の各代議士(弁護士)が最高検察庁の佐藤検事総長及び法務省の大臣、次官、局長を訪問し不当弾圧による、被逮捕者の即時釈放と国家権力の組合運動に対する不法介入の非をそしり、大きな抗議を続けている。尚対策委員は九北に別れて救済並に現地指導に当つている。

岩屋事件

昭和二十八年九月十九日岩屋炭鉱で労務課長、主任に対する大衆交渉と第二組合幹部に対する圧力が強要罵詈、暴力行為として十六名逮捕(二十三日逮捕)し十三名起訴している。

茶志内事件

昭和二十八年八月二十六日、北海道奥咱市茶志内炭鉱で労務課長、次席に対する大衆交渉が不法監禁の罪状で青行隊長をはじめとして三名の組合員が負傷したので事はピケに対し突込んで来たゝめ三名の組合員が負傷したので事は止つた。組合はそこで副長に対し副長等にビラを配布しないことを確約させたが、副長らの自動車がピケに対し突込んで来たゝめ、デモの先頭に立たせたもので三名が逮捕され、四名が起訴され(九月三十日逮捕)

三井砂川事件

昭和二十八年十月十二日、北海道三井砂川炭鉱で鉱長に対し首切の責任を追及したが、答弁がないので、デモの先頭に立たせたもので十五名が逮捕されているが、未だ起訴にはなつていない。

神威事件

昭和二十八年九月十二日、同鉱の副長らが福岡選職募集のビラを配布するという情報に接したので組合は副長等にビラを配布しないことを確約させたが、副長らの自動車がピケに対し突込んで来たゝめ、三名の組合員が負傷したので事は止つた。組合はそこで副長に対し現地指導に当つている。

岩屋事件

昭和二十八年九月十九日岩屋炭鉱で労務課長、主任に対する大衆交渉と第二組合幹部に対する圧力が強要罵詈、暴力行為として十六名逮捕(二十三日逮捕)し十三名起訴している。

茶志内事件

昭和二十八年八月二十六日、北海道奥咱市茶志内炭鉱で労務課長、次席に対する大衆交渉が不法監禁の罪状で青行隊長をはじめとして三名の組合員が負傷したので事はピケに対し突込んで来たゝめ三名の組合員が負傷したので事は止つた。組合はそこで副長に対し現地指導に当つている。

三菱新入七坑事件

昭和二十八年十月十二日、北海道三菱新入七坑で鉱長に対し首切の責任を追及したが、答弁がないので、デモの先頭に立たせたもので十五名が逮捕されているが、未だ起訴にはなつていない。

神威事件

昭和二十八年九月十二日、同鉱の副長らが福岡選職募集のビラを配布するという情報に接したので組合は副長等にビラを配布しないことを確約させたが、副長らの自動車がピケに対し突込んで来たゝめ、三名の組合員が負傷したので事は止つた。組合はそこで副長に対し現地指導に当つている。

三菱新入七坑事件

昭和二十八年十月十二日、かねてはこれに応じないため鉱長との折衝が行われ一応解決した。しかし大衆の要求に基き、さらに要求を出して別室で鉱長、副長らとの団交に入つた。この間介入して来た警官の撤去に従いピケをといているが、これを裏行、不法監禁、強要の疑いで職員部長をはじめ五名逮捕されている。

三菱新入七坑事件

昭和二十八年十月十二日、かねてから昭和二十八年度下期事業計画に基く強制配転撤反対の意思表示をなして団交が決裂し、七十二時間のストライキに突入し、このスト中個々職場座談会がもたれ、その席上人事部坑道の保安規則違反が摘発され、組合はこの違反の責任追及を会社に迫り会社幹部は逃避して一人も居らず、たまゝ組合員より居所を摘発され、集会所まで同道し団体交渉の中入をなし、不在の虚偽の報告をなさしめた不誠意の追及が組合員よりなされ、ともに乗込みを続けたことが暴力行為、不法監禁で七名が逮捕され、組合長と労働部長が起訴されている。

三池山ノ上事件

上記の様に相当多数の不当弾圧を一網打尽にすべく、次のメンバーで対策委員会は構成されている。

【社会党側】
党総務局長 佐々木更三
衆院弁護士 武藤運十郎
〃 細迫兼光
〃 古屋定雄
〃 飛鳥田一雄
〃 籠俣浩三
〃 木原津与志
〃 吉田法晴
参院弁護士 亀田得治
衆院弁護士 森三樹二
〃 山中日露士

【炭労側】
副委員長 佐藤義高
事務局次長 久保田武己
法対部長 片山信雄
衆院政治局員 多賀谷眞稔
参院政治局員 阿具根登
三鉱連委長 星山義之助
弁護士 佐伯静治
事務局 三輪政太郎
事務局 鈴木幸四郎
参院弁護士 吉田法晴
前衆院弁護士 坂本泰良
庶務部長 渡辺惣蔵

三池勝立賣店事件
既報の通りである。

書記局だより

一月十一日 勝立事件第一回公判
〃 十三日 西鉱跡地闘争委員会
〃 十五月 健保理事会
〃 十六日 機関紙に関する懇談会、於大地評
〃 生活共同組合準備委員会

感想文【三席】

「民労連を批判する」

三川小柳惠子

激烈な首切反対闘争の最中に民労連が生れたのは、一驚するほどのものではなく、今次の闘いに突入する時、すでに予想されていたのである。闘いが長期化し、そして激烈化すればするほど斯様な団結のきりくずしは必然に行われるのであり、その手先となつて、人形の如く操られて動いたのが、かつては吾々の同一組織人であつた民労連である。

そして彼等(民労連)も首切という問題、賃金という問題には、常に利害が一致するにかゝわらず、なぜに炭鉱と組織の破壊を目標として動いたのであろうか。会社に対する面通と、二千数百年前々としたゝき込まれた出世主義と、もう一つは日本人独特のヤクザ的な甘い義理人情から生れている。

「私達は現在の炭界不景気で赤字々々の状態です。苦労かけてごめんなさいね、いまに会社で儲かれば、賃金もたんとあげます。しばらく辛抱して下さいね」と会社のお偉方が頭を下げれば、彼等は落涙して、一ハダヌギウというヤクザ的感情から振い立ち、会社が儲からなければ、吾々の賃金ももらえない、と相対的?賃金論と、修正資本主義を唱えだし、自らの正当性を評価するために、経評の政治的偏向を叫んで、最も団結の強い三池の闘いの破壊に向つたのである。

M・S・A援助から来る所の新しい暗黒の政治と、労働者の低賃金、農民の低米価を基礎とし、その基礎より出発して、資本の再蓄積、再軍備を目標としている日経連の手先となつて、操られていることを感じないでいたずらに経評の政治的偏向だけを彼等は言葉を大にするが、労働者の弾圧を実行する日経連と彼等が唱える話合いの上で、すべてが決定されるはずはなく、一方的な資本家との妥協会議から何が生れて来るか。労働者の貧困であり、自由な労働運動の弾圧である。かような労働運動の圧迫が、すでに身近にせまつて来ているのに、彼等は経評の政治的偏向を叫び、妥協から生れ来る所の結果が、自由な、そして平和な労働者の生活である、とまじめに考えていることは、明然とした彼等の見解の誤りである。会社は儲からないとロゲセについているが、何時を基準として儲からないと言うのか、最高の利潤を基礎として儲からないと絶叫する、にもかゝわらず新しいビル、新しい会社がどん〳〵建かれている。毎年の所得の最高が炭鉱業であるのに、いかに炭鉱独占資本家の最高の利潤が、莫大なものであるかが解るものである。その反面労働者の福利と賃金は、世界最低をマークするものである。イギリスが最近「ガツト」加入で難色を示しているのも、独占資本の労働者に対する弾圧と、低賃金、低米価から生じて来る所の再軍備のダンピングを糾弾するのである。それ等世界の趨勢を閉ざし再び反動的な軍国主義国家を築こうとするのが資本家であり、その手先となつて操られ、運動するのが民労連である。でいかに彼等民労連の考えが誤りであり、只職制と会社に対する面通から動くのが重大な危険をおかしつゝあり、しかも間違つた方向に進んでいるのが歴然とする。

吾々は、かゝる旧道徳観念と、ヤクザ的経理人情から来る所の誤りを是正し、新しい道徳観と啓蒙かえ、平和なそして、自由な労働者の国家を作り上げなければいけない。

『労働金庫』本年の課題

一九五四年の労働運動を展望するに、先づ日本経済の不況は深刻化し、インフレの方向に走り、それから抜けきれないで危機に直面するであろう。吉田内閣はMSAにすがり軍需産業の振興に依つて経済自立をやろうとして居るが、実際は逆に自立経済の条件はふき飛んでしまうだろう。貿易の不振物価の上昇、中小企業の崩壊にともないそれが大企業に移行し再び企業整備となつて現れ、又MSA受入れの地ならし工作として労働組合が賃下げと首切り、労働強化反対に起ち上る出鼻をくじくために、最後には国家權力に依る弾圧はこれに応じないため鉱長との折衝が行われ一応解決した。しかし大衆の要求に基き、さらに要求を出して別室で鉱長、副長らとの団交に入つた。この間介入して来た警官の撤去に従いピケをといているが、これを裏行、不法監禁、強要の疑いで職員部長をはじめ五名逮捕されている。

三菱新入七坑事件

昭和二十八年十月十二日、かねてはこれに応じないため鉱長との折衝が行われ一応解決した。しかし大衆の要求に基き、さらに要求を出して別室で鉱長、副長らとの団交に入つた。この間介入して来た警官の撤去に従いピケをといているが、これを裏行、不法監禁、強要の疑いで職員部長をはじめ五名逮捕されている。

三菱新入七坑事件

昭和二十八年十月十二日、かねてから昭和二十八年度下期事業計画に基く強制配転撤反対の意思表示をなして団交が決裂し、七十二時間のストライキに突入し、このスト中個々職場座談会がもたれ、その席上人事部坑道の保安規則違反が摘発され、組合はこの違反の責任追及を会社に迫り会社幹部は逃避して一人も居らず、たまゝ組合員より居所を摘発され、集会所まで同道し団体交渉の中入をなし、不在の虚偽の報告をなさしめた不誠意の追及が組合員よりなされ、ともに乗込みを続けたことが暴力行為、不法監禁で七名が逮捕され、組合長と労働部長が起訴されている。

三池山ノ上事件

上記の様に相当多数の不当弾圧を一網打尽にすべく、次のメンバーで対策委員会は構成されている。

【社会党側】
党総務局長 佐々木更三
衆院弁護士 武藤運十郎
〃 細迫兼光
〃 古屋定雄
〃 飛鳥田一雄
〃 籠俣浩三
〃 木原津与志
〃 吉田法晴
参院弁護士 亀田得治
衆院弁護士 森三樹二
〃 山中日露士

【炭労側】
副委員長 佐々木更三
事務局次長 久保田武己
法対部長 片山信雄
衆院政治局員 多賀谷眞稔
参院政治局員 阿具根登
三鉱連委長 星山義之助
弁護士 佐伯静治
事務局 三輪政太郎
事務局 鈴木幸四郎

三池勝立賣店事件
既報の通りである。

全員が首切反對で闘う

赤玉被服労組(柳河)

赤玉被服労組は柳河にあつて、学生服、オーヴアー等の製作に当つており、本工員七〇名、臨時工員四〇名から成り、今迄の月収入の平均(賃業、公休出勤を含め)一万円程度の所謂中小企業の低賃金と突然全員に解雇を言渡した。その状況は十二月三十一日夜半十二時迄深夜業を一日残りの本工員一一〇名に全員解雇を言渡した。その状況は十二月三十一日夜半十二時迄深夜業を一日残りの本工員一一〇名に全員解雇を言渡した。

一月十二日大地評に於ては、会長事務局長柳河に行き、労働組合の話を聞いて工員に元気を与えて次の決議を無記名投票によつて決定した。

1、闘争目標を事業再開におき全員一致闘う
2、これが不成功の場合にあつても、越年資金、闘争期間の平均賃金一〇〇%保障、予告手当の獲得を目指して闘う
3、このため闘争委員会を組織して、闘争委員会に一切の権限を委任する
但し重要な問題については組合員総会に図る

右の三項を十三日よりの行動に移した。

一、闘争目標
1、契約期間 一ケ年
2、預入金額 一口五百円
3、利息 一口には(二十円全部に支払)

二、条件
昭和二十九年十一月十六日より昭和二十九年一月十五日まで

三、取扱期間
昭和二十九年十一月十六日より昭和二十九年一月十五日まで

四、割増金
預金五百円一口毎に巻個の抽籤権を有する。
全国で六億円を発行し一億円を一組とする。
(一組一億に対する割増金)

等級	割増金	当籤本数
特賞	二〇〇・〇〇〇円	一本
一等	三〇・〇〇〇円	九本
二等	五・〇〇〇円	三〇本
三等	五〇〇円	一・二〇〇本
四等	五〇円	一〇・〇〇〇本

【註】特賞以下四等迄に対し又同志会の方には工場長が土産を渡(を)(を)を理由に本工場に舞いもどつて来たものである。

五、抽籤期日 昭和二十九年四月四日
六、割増金支払開始期日 昭和二十九年四月十二日
七、募集額 金六億円(六組)
【註】福労金割当額 六千五百万円
佐賀 一千万円
大分 一千万円
長崎 一千五百万円
合計 一億 従つて九州だけで一組出来る
八、申込取扱所(労金並に各支部に申込み下さい)
大牟田市鷹町笹林公園内
福労金大牟田支所
(市電四四一四)
三池炭鉱労働組合
宮浦支部
四山支部
三川支部
本所支部
港務支部
製作支部

第一回勞金割増定期預金

一、目的
政府融資金の二月末返済後の売渡資金及び二十九年に於ける資金運用面の簡略を打開し闘争に資し労働者の経済的、文化的向上を図る。

二、条件
①契約期間 一ケ年
②預入金額 一口五百円
③利息 一口には(二十円全部に支払)

三、取扱期間
昭和二十九年十一月十六日より昭和二十九年一月十五日まで

四、割増金
預金五百円一口毎に巻個の抽籤権を有する。
全国で六億円を発行し一億円を一組とする。
(一組一億に対する割増金)

等級	割増金	当籤本数
特賞	二〇〇・〇〇〇円	一本
一等	三〇・〇〇〇円	九本
二等	五・〇〇〇円	三〇本
三等	五〇〇円	一・二〇〇本
四等	五〇円	一〇・〇〇〇本

【註】特賞以下四等迄に対し又同志会の方には工場長が土産を渡(を)(を)を理由に本工場に舞いもどつて来たものである。

運轉手さんも組合をつくる

鹿田タクシーの運転手さんは、このほど組合を結成した。

今まで、久留米の鹿田タクシーに組合ができていたので大牟田にも早くつくろうという意見があつたが、会社が認めなければ組合はつくれないということをシンケンに考えていた。

結成の日は午後十一時から朝方の四時ごろまでかゝつた。尚運輸事務局長がいろ〳〵指導した。

ポイント

のどもとすぎれば熱さ忘れる
またこの平和な日本に
軍隊が出来、銃を執つている
戦争をするために
次から次へと逆コースをたどつている
平和を叫ぶ者に対して
アカといつている
この手が侵略戦争を起し
広島に 長崎に 原爆を落し
数十万の非戦闘員が殺されたのだ
反動化した国家權力は
民主々義を守る労働者 農民を
次から次へ弾圧に出している
吾々は平和憲法を守るため
広く団結して闘い抜こう
天下のワンマン吉田茂君が
九州に来るそうな
タツタ一人の人間に千名の警備
人民も大臣も命の大切さは同じだ

暴力カントクが歸つて來た

大地評の三月カンパは志会の性格を示している。会社側は労務政策を強化するための新しい人物を採用したが、見のがせないのは、山口と云う男が帰つて来た事だ。この男がかつて組合員をスコップでブンなぐつたり、コン棒を持つて職場をウロついたり、便所が長いと云つて便所をあけ、女の子の尻を竹で突いたりした暴力カントクだ。

一時大牟田駅前に配転されたが、職員が退職した(闘争中会社に協力しなかつた?との理由で三名解雇)を理由に本工場に舞いもどつて来たものである。

入選二席

我家の春(二)

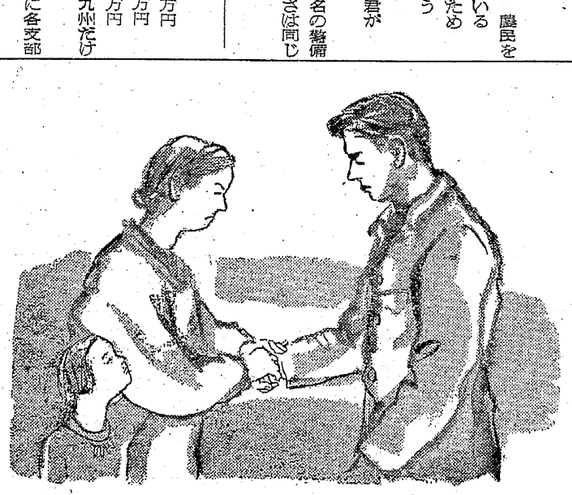
伊藤正一作
八慈悠一画

一日千円位に成るが、馬の食料としては坑門に乗り込みに行く。今日一ケ月二十日位しか働けんからな一ケ月二十日位しか働けんからなあ」組合で支部長の云つた言葉「のを〇〇会の人達は怒いのに闘苦そうだ」返上してよかつた、想い労の事だい、どうせ盲になつた者いつしかなつかしき長崎の五島の海岸、次々と声馬燈のようにうかんで来る。小型発動船を持つて漁業をしていた。日支事変も仏、印出兵と成り物資も街から姿を消して行く。油の配給もとまり、魚網も手に入らず、漁業を捨てゝ老い両親を残し、妻と長男三人で生きる為に、昭和十五年四月十五日丸三鉱業所の門をたゝいた。長崎坑の採炭夫として入坑した十八年二月一日第二補充兵の俺にも赤紙が来て妻子を後に南海の戦場へ、旗の波に送られて出征した。弾雨の中も無事通過、二十一年寒故国の港に上陸。終戦後産業の原動力白ダイヤの石炭だと拾だてられて掘り続けた昭和二十六年三月払面採炭中落盤職制干渉とあらゆる手段に出て来の為に足ふくさつ骨折と成り、鉱業所の病院でベツト生活九ケ月。足がチンバに成つた、これが俺を苦にした。今度出した会社の基準に当たる、現在は第八上層左三片のホーリングは俺の足と成り此手でにぎる「クラツチ」「ハンドル」の俺の思うように動く、親子七人命の綱のワイヤを掉取運中も、井上の巻方なら安心「ドマ」した事はなかないといつもほめてくれる。その俺を首にした、社員にさゝげた足だ。三年鳥の首をしめるように、社員の前には血も涙も無い資本家共、知らず知らず熱いものがこみ上げてくる「美喜子、俺は一人に成つても癌がんはるぞ」「そのかわり酒も何もかも勝つまでやめた」「勝つまで勝つまで、官の東条内閣のような事云わないでまあ心配なさらずに」「私も出来る限り切りつめます」うんたのむ、たのむと二人の手はいつしか結ばれていた。

それからは、坐り込み闘争、闘争と明けくれた。妻も春美をつれみ、同志と共に。

今日も闘争、明日も闘争と、大牟田市はデモの街、赤旗の波と化し首にして行つた。近頃市内で見られる風景五、六才の男の子が竹の棒に赤い広告ビラをはりつけて、赤旗は我等を守るデモ行進の魂、新聞の俺の思うように動く、親子七人命の綱のワイヤを掉取運中も、井上の巻方なら安心「ドマ」した事はなかないといつもほめてくれる。その俺を首にした、社員にさゝげた足だ。三年鳥の首をしめるように、社員の前には血も涙も無い資本家共、知らず知らず熱いものがこみ上げてくる「美喜子、俺は一人に成つても癌がんはるぞ」「そのかわり酒も何もかも勝つまでやめた」「勝つまで勝つまで、官の東条内閣のような事云わないでまあ心配なさらずに」「私も出来る限り切りつめます」うんたのむ、たのむと二人の手はいつしか結ばれていた。

それからは、坐り込み闘争、闘争と明けくれた。妻も春美をつれみ、同志と共に。



社會主義

【新年号】
第31号

左社新綱領の問題点 山川均
族闘争と階級闘争 向坂逸郎
春の共闘の組立方 太田薫
MSAと為替レート 高橋正雄
暗黒にときされた日本資本主義 芦沢ひよう橋

社會主義組合